

学校名 秩父市立久那小学校
所在地 秩父市久那2183番地1
電話 0494-22-1530

1 本校の概要

本校は、秩父市の西部に位置する学級数8、児童数74名の小規模校である。学校に配置されている司書教諭補助員と学校図書教育主任が上手に連携をとりながら、学校図書館の整備や児童の読書習慣定着に向けた取組を進めている。本校では、児童が興味・関心をもって本に触れられるように家庭や地域社会と一体となった読書活動を推進している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣化に係る取組
- ・ 学校図書館等の環境整備等の工夫

(2) 実践の概要

児童の興味・関心などの状況に即した手立てを講じ、家庭と連携しながら読書習慣の定着を図る。

ア 年間読書目標の設定（量の向上）

発達の段階に応じて、年間に読む冊数の目標を定め、100%達成に向けて意欲喚起を図っている。



イ 読書のあゆみカード（質の向上）

学校や家庭で読んだ本を記録していく。その中に学年の必読図書を入れるよう努めている。

また、図書委員や教師が作成した「おすすめの本」を掲示し、興味・関心を高めている。



ウ 図書委員会の取組

図書委員等によるおすすめの本の紹介や読み聞かせ、紙芝居などを児童目線で考えた方法で実施している。また、手作り葉のプレゼントにより意欲喚起を図っている。



エ 読書月間の取組

春は、縦割班の班長による読み聞かせを行い、班ごとに読んだ冊数をアジサイの花びらとして

貼り量の向上に努めている。秋は、家族読書や読書感想文の発表、学級単位の読書祭りを



実施し、質の向上に努めている。家族読書後は保護者の感想を紹介し、読書の輪を家庭や地域に広めている。

オ ボランティアや市立図書館との連携

月に一度、卒業生の保護者がボランティアによる読み聞かせを実施している。季節や児童の実態に即して選書していただいている。

市立図書館司書によるお話会やブックトークは、豊かな心を育む教育の一環として継続している。また、月に一度の移動図書館の来校で、より多くの本と出会う機会を設けている。



カ オープンスペースを活用した読書環境整備

児童がすぐに本を手に行けるよう、図書室とは別のスペースに本を置いている。休み時間に利用する人が増えている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 読書への関心が高まり、読書量が増えた。
- イ 本を手にすることが増え、児童間の話題に「読書」が登場することが多くなった。

(2) 課題

- ア 読む本の質の充実に努めていく。
- イ 各教科のカリキュラムに沿った配架に改善していく。

(3) おわりに

取組の成果から、本に興味をもち、本の楽しさに気付く児童が増えている。また、保護者からも子供の変容が聞かれるようになった。今後も読書活動を推進し、児童と本との出会いを増やしていきたい。